

貸出と返却！窓口サービスを体験！

第6期 子ども司書講座 新聞 第3号



普段、図書館に来て、まず目にするのが、エプロンを着た図書館のお姉さんたちが立っている窓口ですよ。

窓口では、本を貸したり、返してもらったり、本の相談をうけたりしています。また、窓口は利用者さんと図書館員がコミュニケーションをとる大切な場所でもあります。

第3回目の講座は、2日にわけて窓口立って利用者さんが借りる本の手続きをしたり、本の返却の手続きを行いました。

今回の窓口での体験が、子ども司書のみなさんにとって、たぶん一番楽しみにしていたものの一つであったと思います。本番前に少し練習をしてから体験しました。

元気に明るく笑顔で、図書館員らしくしっかり対応していました。また、利用者さんが来ない時間は、窓口や作業室で仕事をしているスタッフに声をかけて、どんな仕事をしているのか不思議に思っていることなどを聞いていました。スタッフそれぞれ色々な仕事をしているので驚いていました。

体験後の子ども司書のみなさんは、『楽しかった』『もっとやりたかった』『簡単そうだったけど、やってみると難しかった』という感想がありました。

